

厚生労働省委託事業

主催 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター

後援 公益社団法人 鳥取県医師会 一般社団法人 鳥取県薬剤師会 鳥取県病院薬剤師会

一般社団法人 鳥取県臨床検査技師会

AMR対策 臨床セミナー【ウェブ開催】

鳥取 ← 東京

薬剤耐性の問題は、世界で取り組むべき課題となっています。日本では2016年に「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン」が策定され、各地域各方面でさまざまな取り組みが始まっています。そのひとつとしてAMR臨床リファレンスセンターでは、感染症が専門ではない先生方や診療所の先生方を対象に「AMR対策臨床セミナー」を各地で開催しています。

今回のセミナーは、日本のAMR問題とその現状を知っていただき、抗菌薬の適正使用、薬剤耐性菌に対する感染対策など、医療従事者がどのようにAMR対策に取り組んでいけばよいのかを考える機会になることを目的としています。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 程 ■ 2020年12月12日(土) 15:00～17:00

(入室開始 14:30)

形 式 ■ Microsoft Teamsによるウェブ配信

プログラム

「薬剤耐性(AMR)の現状」 15:00～15:30

ぐ よしあき
具 芳明

国立国際医療研究センター病院 AMR臨床リファレンスセンター 情報・教育支援室長

「抗菌薬の適正使用」 15:30～16:00

ちくみ ひろき
千酌 浩樹

鳥取大学医学部附属病院 感染制御部部长・高次感染症センター長・感染症内科教授

「感染対策」 16:00～16:30

とちもと ひろき
朽本 浩紀

鳥取県立中央病院 感染防止対策室 感染管理認定看護師

● 質疑応答 16:30～17:00

取得可能単位

※日医生涯教育制度 1.5単位

※日臨技生涯教育研修制度 基礎教科10点

※ICD制度協議会 更新用2点(予定)

AMR対策臨床セミナー【ウェブ開催】

セミナー参加申し込み

本セミナーはTeamsによるウェブ配信にて行います。
参加するには**事前に申し込み**が必要です。

下記のいずれかよりお申し込みください。

- ▶ QRコード
- ▶ URL:<https://ux.nu/PqDTL>
アクセス後、必須事項をご記入ください。
- ▶ メールで申し込む

QRコード→



メールアドレス **amr@hosp.ncgm.go.jp**

メールにてお申し込みの際は

氏名(ふりがな)・所属施設・職種・連絡先・単位希望の有無をご記載
ください。ICD単位希望者は参加証の送付先住所もご記載ください。

◆ 12月7日(月) 締切 ◆ ※ご記入いただいた情報は報告書、単位認定のみに使用致します。

- 日医生涯教育講座 1.5単位が取得可能です。
 - 日臨技生涯教育研修制度 基礎教科10点が取得できます(自己申告をお願いします)
 - ICD制度協議会の推薦するその他の講習会、教育企画 2点(更新用)が取得できます。(予定)
- ※当日は参加状況確認のためウェブセミナーへの入室時刻と退室時刻を記録させていただきます。
単位ご希望の方はご注意ください。

セミナー視聴方法

ご登録いただきましたメールアドレスに、前日までに当日の視聴リンクをメール
で送付致します。当日はメールに記載のURLよりご視聴ください。

当日の質疑応答は、TeamsのQ&A機能を利用します。

質問は講演中も随時受けつけます。

ウェブ配信にアクセスが集中している、またネットワーク環境が悪い場合は、
視聴・投稿がしづらくなる場合があります。ご了承ください。

お問い合わせ



国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

AMR 臨床リファレンスセンター

Antimicrobial Resistance Clinical Reference Center

(厚生労働省委託事業)

Tel 03-6228-0062 e-mail amr@hosp.ncgm.go.jp
「薬剤耐性(AMR)情報サイト」<http://amr.ncgm.go.jp/>